

事業区分	文化芸術事業		鑑賞事業				
事業名	親子のためのクラシックコンサート「音楽の絵本」						
目的・内容	親と子が文化芸術に親しむことができる鑑賞機会の提供を目的に実施。親子で楽しめるクラシックコンサートが少ない本県において、本物の演奏と楽しいパフォーマンスで見どころ満載のコンサートを親子で鑑賞することで、将来の鳥取県の音楽愛好者や実践者の拡大を図る。						
開催日時	平成22年10月17日(日) 開演14:00						
会場	とりぎん文化会館 梨花ホール						
入場料 (友の会・団体)	おとな 2,500円 (2,000円)	中・高校生 1,000円 (900円)	4歳～小学生 500円				
集客状況	入場者数	1,099名	設定席数	1,620席 集客率 68%			
事業費状況	予算額	収入	1,838,000円	支出	2,885,000円	収支比率	64%
	決算額	収入	1,788,900円	支出	2,455,906円	収支比率	73%
来場者アンケート (主なもの)  回答者数 233名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック音楽を子どもにも楽しめるように聴かせてくれて親子で楽しめました。</li> <li>・子どもが喜ぶ演出がたくさんあり、親子でとても楽しめました。</li> <li>・動物が演奏していることで、楽器や音楽がぐっと子ども達に近づいてくる感じがして良かった。</li> <li>・受付がスムーズでなかった。</li> <li>・もっと子どもの知っている曲があると楽しいと思います。</li> <li>・子どもに比べ付いて来なくてはならない親のチケット代が割高である。</li> </ul>						
1次評価 (内部)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ほぼ計画通りに事業を推進することができた結果、入場者数は目標を達成し、収支比率は予算を上回ることができた。</li> <li>・親子向けの公演に初めて来場したという方が42.9%おり、新規顧客の開拓に繋がった。</li> </ul> <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本公演で掘り起こした新規鑑賞者をリピーターへと繋げるような公演を継続的に提供していく必要がある。</li> <li>・来場者数(1,000名超)に対して入場ゲート数が少なかった為、入場時に混雑が続いた。</li> </ul>						
2次評価 (財団評議員)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもに視点を向けた推進姿勢は、これからの音楽レベルの向上と、音楽人口を増やす種まきとして高く評価できる。</li> <li>・鑑賞者の興味と、積極的な顧客開拓、販売促進、広報宣伝が上手くかみ合うと、今公演のように成功に繋がれることを実証できたと感じた。</li> </ul> <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何回も泣く幼児については、即座に退席するマナーは守ってほしい。しかし指定席で中ほどに座っている場合は身動きできない。以上のことを考えると「全席自由」にして、幼い子ども連れは後部の端に座ってもらう、などの対策が必要かもしれない。</li> <li>・アンケートが記入できる時間などを工夫し、回収率をもう少し上げる。</li> </ul>						
今後の対応、 取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報宣伝、販売促進を通しての良かった点や新たに取り入れたら良いと思う点、今後見直し等が必要な点を整理して、企画制作部で共有・分析し、今後の親子向け公演の新規開拓に繋げるようにする。→実施中</li> <li>・今後も公演鑑賞の間口を広げるような事業をしていき、ホールへ足を運ぶ県民の拡大を図る。→実施中</li> <li>・入場者数が1,000名を超えることがあらかじめ予想される公演時には、受付の列を多めにし、スムーズな対応を行うようにする。→実施中</li> <li>・座席設定及びアンケート回収率アップについては、一部自由席の設定やアンケート回答者へのちょっとしたプレゼント(風船など)などを検討していく。→検討中</li> </ul>						